

経済情報さっぽろ

2012.October 10月号
No.159



香港フードエキスポに「プレミア北海道ブース」を出展しました！

平成24年8月16（木）～20日（月）、香港において世界各国の食品バイヤーが多数訪れる「フード・エキスポ2012（主催：香港貿易発展局）」が開催されました。

「アジアにおける札幌の物産と観光フェア実行委員会（事務局：札幌市）」や札幌商工会議所が主催となり、札幌市内企業を中心に、函館、帯広、旭川などから19の企業・団体の参加を募り「プレミア北海道ブース」を共同出展しました。

香港は、日本の農水産物の輸出先第1位であるとともに、中国本土やASEAN諸国におけるショーウィンドウとして、重要性を増している地域です。

この香港において、北海道企業が一体となり、安全で高品質な北海道の「食」をアジア・世界に向けて積極的にPRし、各国のバイヤーから高い評価を受けることができ、今後のアジアへの販路拡大が大いに期待されるところです。

CONTENTS

香港フードエキスポに「プレミア北海道ブース」を出展しました！	1
平成24年度上期企業経営動向調査速報	2
「札幌発の環境産業創出事業」「平成24年度6次産業活性化推進事業補助金」のご紹介	3
札幌スタイル認証製品の紹介	4
北京駐在レポート	4
がんばれ!!札幌の企業	5
スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業紹介②8	5
情報BOX	6～7
データで見る! さっぽろ経済の動き	8
中小企業経営セミナー	8

景況感が2期連続して改善 —平成24年度上期企業経営動向調査速報—

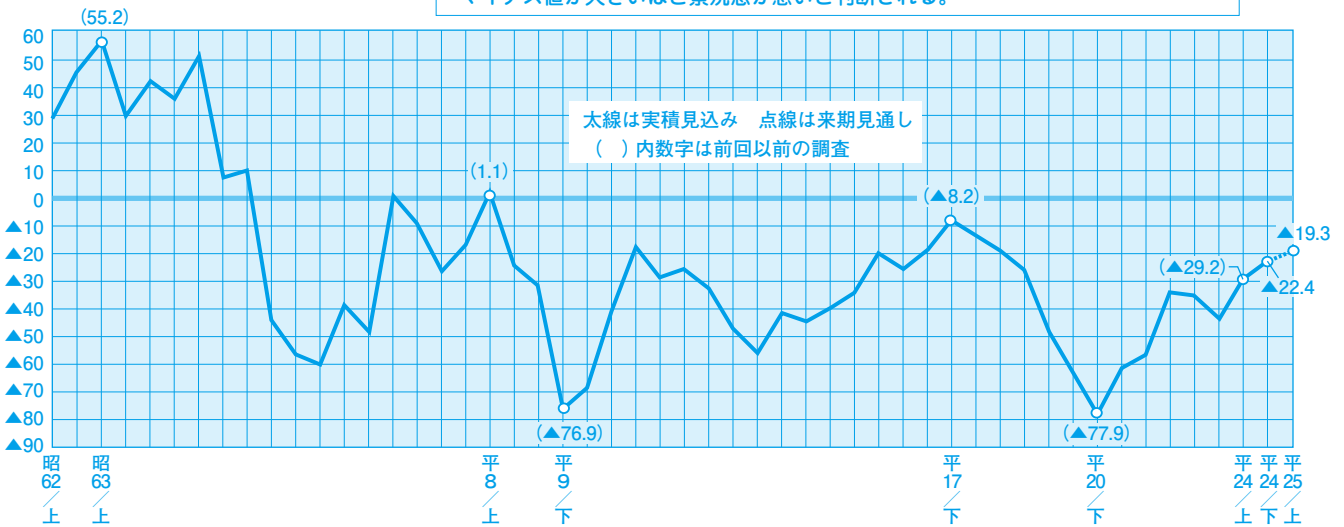
札幌市は今年8月、市内に事業所を有する企業・団体・個人事業者計2,000社を対象に市内の景況判断などを調査する「札幌市企業経営動向調査（平成24年度上期）」を実施し576社（8月31日現在）から有効回答があり、速報ベースで市内景況判断（B.S.I.）は、23年度上期に引き続き、2期連続の上昇となりました。

市内の景気

24年度上期の市内の景気について、23年度下期に比べ「上昇」とみる企業の割合（10.1%）から「下降」とみる企業の割合（32.5%）を減じた市内景況判断（B.S.I.）は、▲22.4と、前回調査時（▲29.2）から6.8ポイント上昇し、前回、今回と2期連続の改善となりました。なお、24年度下期の景気についてのB.S.I.は▲19.3と上期よりさらに3.1ポイント上昇する見通しとなっています。

◎市内の景気（B.S.I.の動き）

※B.S.I.（景気動向指数）＝「上昇（増加）」の割合－「下降（減少）」の割合
マイナス値が大きいほど景況感が悪いと判断される。



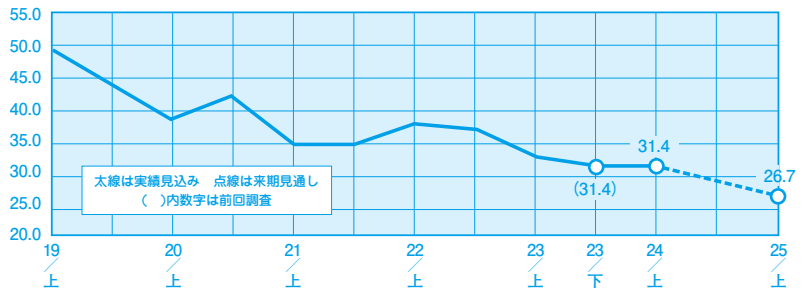
自社の業績（売上高・経常利益）

自社の売上高の24年度上期のB.S.I.は▲14.8（前回調査▲21.1）、経常利益は▲18.8（前回調査▲27.1）と、売上高、経常利益ともに前回調査時より上昇しています。しかしながら24年度下期のB.S.I.は、売上高（▲20.8）、経常利益（▲24.8）ともに今期より下降する見通しとなっています。

設備投資の実施割合

過去1年間に設備投資を実施した企業の割合は31.4%と前回調査（31.4%）から横ばいに移っていますが、今後1年間に設備投資を実施する予定の企業の割合は26.7%と減少する見通しとなっています。

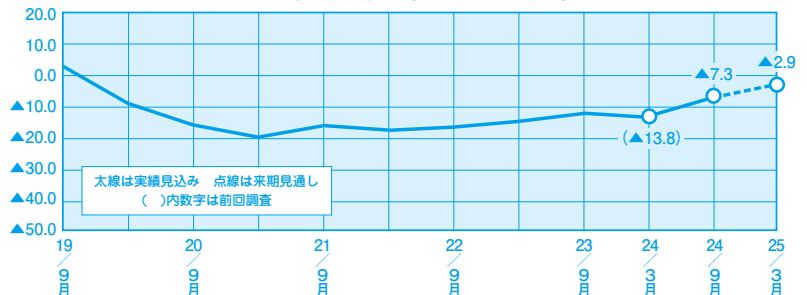
◎設備投資の実施割合の推移



従業員数

24年9月末現在の従業員数（常用雇用者）について、B.S.I.は▲7.3と前回調査（▲13.8）から上昇しています。25年3月末の従業員数（常用雇用者）見込みについても、B.S.I.は▲2.9と、さらに上昇の見通しとなっています。

◎従業員数（B.S.I.の動き）



上記は速報値です。確報値は10月上旬に札幌市経済局のホームページ（<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/joho/dokochosa.html>）に掲載予定で、数値が変動する可能性があります。

【お問い合わせ先】

札幌市経済局産業振興部経済企画課
TEL.011-211-2352

札幌発の環境産業創出事業のご紹介



事業概要

地球環境問題が全世界共通の課題となり、エネルギーの議論が高まる中、積雪寒冷地かつ190万人以上の人口を有する札幌市の特色を活かした「環境産業」の創出・拡大を図っていく必要があります。
このような中、札幌ならではの環境産業を確立していくためには、市内に集積する大学等研究機関が持つ研究シーズを、市内企業によって事業化に結び付けていくことが効果的かつ重要です。
そこで、市内大学等研究機関を対象に、札幌市の特色を活かした環境・エネルギー産業の創出・拡大に資する調査・研究テーマを公募し、委託業務を実施いたします。このたび委託案件を4件選定したため、お知らせいたします。

環境産業とは？・・・

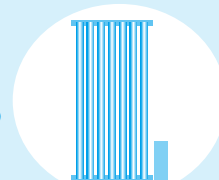
環境省の定義では、「産業活動を通じて、環境保全に資する製品やサービス（エコプロダクト）を提供したり、社会経済活動を環境配慮型のものに変えていく上で役に立つ技術やシステム等を提供するもの」とされています。

委託案件（研究・調査費上限 500万円）

高断熱・高气密施設に最適化した暖冷房設備機器の開発

（研究代表者 北海道工業大学 准教授 魚住昌広）

概要 ヒートポンプの出湯温度に対応する暖房能力の確保及び機器の小型化に伴う能力不足を補うための小型送風機を搭載した暖冷房パネルを開発し、高断熱・高气密施設に最適なシステムの普及を図る。



公共施設等の換気排熱（都市排熱）を利用した融雪システムの開発事業

（研究代表者 北海道工業大学 教授 大竹秀雄）

概要 公共施設等の換気排熱を利用した路面の融雪についての検証を行うとともに、融雪システムの特長である通気性ブロックによる夏季の雨水地下浸透及び雨水貯留機能についての検証を行う。

プラスチック製熱交換器を用いた温泉熱の有効利用に関する研究

（研究代表者 北海道立総合研究機構 白土博康）

概要 温泉熱の有効利用を目的として、低コストで耐腐食性であるプラスチック製熱交換器について、温泉の泉質を考慮した形状の設計・試作とその熱交換特性評価を行う。



電気自動車用温水式ヒーターの開発

（研究代表者 北海道工業大学 准教授 北川浩史）

概要 移動距離が短い軽商用車の分野での電気自動車（EV）の普及促進に向けて、冬期の航続距離を向上させるEV用温水式ヒーターの開発に取り組む。燃料としては、カーボンニュートラルな燃料である廃食用油の活用を含め、本ヒーターに適した燃料の利用方法を検討する。

今後の展開

上記4案件の中から成長が期待されるものを2件選定し、札幌市内企業等と連携することを要件に、平成25・26年度において年間1,000万円を上限に実証実験・製品開発への補助事業の実施を予定しています。

また、本市では今後本事業のみならず、環境産業を振興する新たな施策を実施し、「環境首都・札幌」としてエコな社会に貢献していきたいと考えています。

【お問い合わせ先】

札幌市経済局ものづくり産業課
ものづくり産業係 TEL 011-211-2362

平成24年度6次産業活性化推進事業補助金のご紹介



事業概要

札幌市では、北海道の農水畜産資源の高付加価値化を促進するとともに、食産業の振興、及び北海道経済の活性化を図ることを目的に、道内の1次産業者と、札幌市内の2次及び3次産業者が連携して行う新商品開発等に対して、その開発に必要な費用の一部を補助する「6次産業活性化推進事業補助金」を昨年度より実施しています。

平成24年度（1次締切り分）は、下記のとおり、3つの事業が採択されましたので、お知らせいたします。



平成23年度採択事業のテストマーケットの様子

採択事業（補助及び補助率：上限 400万円、補助対象経費の2／3以内）

道産ブランド和牛を使った家庭で食べられる「生ハムユッケ」の開発

コンソーシアム構成団体（◎：代表者） ◎札幌バルナパフーズ(株)（札幌市）、有限会社ウエムラ牧場（白老町）

概要 道産ブランド牛肉の生ハムを使った一般家庭で手軽に作れる「生ハムユッケ」を開発する。ウエムラ牧場と札幌バルナパフーズ(株)が協力し、ユッケ用途とする生ハムの加工工程の検討、調味液の試作、商品パッケージデザイン及び包装容器の試作等を行う。

「北海道パスタ」開発・製造・ブランディングプロジェクト

コンソーシアム構成団体（◎：代表者） ◎(株)エフエム北海道（札幌市）、萩原 秀樹（江別市）、(株)AEI INTER WORLD（札幌市）、(株)創文（札幌市）

概要 北海道産小麦による強力粉の活用展開として、家庭でも手軽に食べることができる「乾麺」パスタを開発・製造する。開発段階からさまざまな検証を行い、メディアを利用しながらブランド化を同時に進め、「北海道パスタ」としてアピール力のある商品づくりを目指す。

米粉を活用した冷麺の開発

コンソーシアム構成団体（◎：代表者） ◎(株)フライヤーズカンパニー（札幌市）、農事組合法人ロックスプリング農場組合（赤井川村）

概要 「米粉」を活用した冷麺を開発する事により高齢化の進む赤井川村の休耕田の活用を促し、北海道産の美味しい米を米粉にして米粉冷麺を開発し全国に広く販売する事で、原材料から製品まで顔の見える「安心・安全」で「美味しい」北海道食材を提供する。

今後の展開

上記3件については、商品開発後、「テストマーケット」（試験販売）を実施いたします。商品の仕様や価格設定、パッケージデザインなどにおける課題や改善点を明らかにし、その結果をフィードバックすることで、本格的な商品販売をより効果的にできるよう支援をいたします。

【お問い合わせ先】

札幌市経済局ものづくり産業課
食・健康産業担当係 TEL 011-211-2379



札幌スタイル認証製品を紹介します。 SALT DE SIESTA (ソルト・デ・シエスタ)



砂糖、ミルク、ハチミツ、精油などの道産素材を使い、自然の素材だけで作ったバスソルト。定番の4種類のほか、季節限定商品も販売しています。平成24年度前期に新たに札幌スタイル認証製品に仲間入りました。

販売元	株式会社 Savon de Siesta
価格	各 315 円
買える場所	札幌スタイルショップ (北5西2JRタワーイースト 6階展望室入口) 等で 好評発売中。

平成24年度後期札幌スタイル認証製品の募集について

「札幌スタイル」とは、札幌市が認証している地域ブランドです。札幌の暮らしから生み出された札幌らしい製品を認証し、市内企業のものづくりを支援しています。9月21日(金)～10月5日(金)まで、後期認証に向けた製品募集を行っていますので、市役所ホームページにて詳細をご確認のうえ、ご応募ください。

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/sapporo-style/>

北京駐在レポート (2012年10月号) 札幌経済交流室 室長代理 佐藤 孝太郎

北京から見る中国経済の実情

はじめまして。5月28日付で北海道銀行から札幌市に派遣され、7月21日に札幌経済交流室に着任いたしました佐藤孝太郎と申します。昨年9月から12月までの語学留学、本年1月から2月までの北海道銀行瀋陽駐在員事務所での研修のため、半年間、遼寧省の瀋陽市に滞在いたしました。北京に赴任して約1か月が経過し、まだまだ学ばなければならないことが沢山あると実感しております。中国での生活を体験し、中国企業や日系企業の方々を始めとする多くの方々と交流を深めることにより、中国の実情を学ぶとともに、中国市場の将来性をしっかり分析していきたいと考えております。その上で、札幌の市民や企業のみならず、北海道を牽引する札幌市として、北海道民、北海道の企業のために中国で何が出来るのかを考え、札幌、北海道の経済活性化のために一翼を担って行きたいと考えております。

さて、近時の中国経済はと言いますと、報道では、中国景気の減速を示すデータが目につきます。例を挙げますと、国家統計局が7月中旬に発表した2012年上半期の国内総生産(GDP)は、前年同期比+7.8%、第2四半期の成長率は7.6%となり、3年ぶりに8%を割り込む結果となりました。また、本年7月の中国貿易収支においても、輸出は前年同期比+1.0% (市場予想: +8.6%)、輸入は同+4.7% (同: +7.2%) と、欧米諸国の需要減少が響いたとは言え、市場予想を大きく下回る結果となりました。

上記データを始め、メディアなどで目にするデータの多くは、確かに、今後の中国経済を不安視する様な数字が目につきます。しかし、まだ短い中国滞在ではありますが、実際に目で見た小職の印象からしますと、中国経済は衰えを知らず、まだまだ成長の余地が十分有ると感じます。

先日、札幌市の友好都市であります瀋陽市を、半年振りに訪れました。2013年に、中国最大のスポーツイベントである「全国運動大会(国体)」が開催されるという事もあって、公共交通網の整備、スタジアム等の新設はもちろんですが、都市の中心部を走る主要路の両サイドにおいては、古い建物を取り壊し、商業ビル・オフィスビル・マンション等のインフラ整備が急ピッチで進められておりました。国家経済開発

区としての認定を受けた瀋陽市は、短期間に劇的な変貌を遂げ、実際に数値を見ても、GDP成長率は毎年二桁成長を維持し、衰えるどころか、今後の更なる成長が多いに期待されているのが現状です。

また先日、某日系都市銀行のアナリストによる「中国における経済動向」と題したセミナーに参加しましたが、その中で、現在の中国状況に関して、「近時の中国経済は、敢えてスピードを緩めたことで、安定の兆しが見られ、適度な安定成長が見込める」という説明がありました。瀋陽のように、国家の開発計画に基づいてインフラ整備を進め、二桁成長を維持する都市もありますが、国家全体としては、「量よりも質」という安定した成長国家を目指すという意図が見えます。このように、実情は、国家と地方都市とは、施策に乖離が生じているのが現状であり、引き続き、中国の国家全体の成長の方向性と地域毎の成長の方向性を注視していきたいと考えております。

今年は、日中国交正常化40周年の年にあたります。本年を「日中国民交流友好年～新たな出会い、心の絆～」とし、経済交流・観光交流を始めとした、国を挙げての交流拡大が図られております。

先日も、日中国交正常化40周年記念事業として、PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)オーケストラの海外初公演が瀋陽と北京で開催され、日中交流の促進に大きく寄与しました。

小職としまして、この記念すべき節目の年に中国に駐在し、北海道、札幌と中国を結ぶ架け橋としての仕事が出来た事を光栄に思うと共に、責任の重さを実感しております。

今後とも、皆様のご支援、ご協力を賜ることができれば幸いです。何卒宜しくお願い申し上げます。



がんばれ!! 札幌の企業

第9回

農・水産物を通してあらゆる食文化に応える
カネシメ食品株式会社

代表取締役社長 本間弘行

住所：札幌市西区八軒7条西10丁目1番12号
TEL：011-618-2275（代表）



昆布の特性を活かした「昆布ペースト」

水産物加工製造の豊富なノウハウと商品開発で新しい製品を

カネシメ食品株式会社は、1967年から「味付け数の子」や「松前漬」を中心とする水産物を製造販売する企業です。他にも、道産の昆布を使用した「北海つぶ」「北海ほたて」や「鯨ベーコン」等、幅広い分野の製品の製造を行っています。

その様々な顧客ニーズの中で、社内では近年、道産の昆布について、昆布巻や佃煮、ダシ用など従来の用途以外での商品の開発に取り組んできました。

様々な食品への用途が広がる「昆布ペースト」の開発に成功

昆布の新製品開発過程の中で、札幌市の6次産業活性化推進補助事業に採択され、昆布の特性を活かした加工方法を採用し、昆布のペースト化の開発に成功しました。現在は様々な食品への利用を試み、展示会などでテストマーケティングなどを行っている段階です。

「北海道が一大産地である昆布の利用用途が一気に広がる、無限の可能性を秘めた製品。手軽に昆布を食べて、健康というキーワードにこだわっていただきたい。」と本間社長。

近いうちに、昆布ペーストを使用した食品が店頭に並ぶ日があるということです。



取材に応じて頂いた本間社長

スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業紹介 (28)

株式会社リプロール

We create new value ~新しい「価値創造」のカタチをコーディネート

株式会社リプロールは、平成22年4月に代表者の山口氏がかねてからの起業目標をカタチにすべく「北海道の中小企業・1次産業をもっと元気にしたい」という想いから立ち上げた企業です。事業は大きく分けて3つから成り立ち①事業戦略コンサルティング②商品企画、パッケージ企画・販売、デザインディレクションまでの一括したブランディング③WEBサイト制作およびインターネット広告の代行及び管理を展開しています。

社名の“Reproall-リプロール”は造語で、『Re：応える』、『Realize：実現する』、『Professional：専門家』、『Produce：創り出す』、『All：すべてを』、という同社のコンセプトが社名となっています。

同社は平成23年5月に北海道産大豆とチョコレートを一つのテーマに道内菓子メーカー5社6商品から構成される菓子ブランドである『北海道チョコ'豆(ズ)』をプロデュースしました。日本国内はもちろん、今年秋からはアジアへの輸出も決まり拡販を続けているとのこと。

代表の山口氏は、公職でも活躍の場を広げており、平成24年経済産業省委託事業「中小企業支援ネットワーク強化事業」のアドバイザーに選任されました。また、農林水産省の6次産業化プランナーとしても選任され中小企業経営者、1次産業者の総合的な支

援にも携わっており、今後の同社の展開だけに限らず、代表の山口氏の活躍にも期待されます。

山口氏から最後に次のようなメッセージで締めくくっていただきました。「私は25歳で起業をし、はじめは個人事業主の形態でした。今年で起業から3年目の年となり、当初の計画通り8月に法人化いたしました。スタートアッププロジェクトルームは起業家の創業時にとってはとても頼りになる存在です。

もし起業をお考えの方がこの記事を読まれていましたら、ぜひ一度札幌市産業振興センターに相談してみると良いと思います。必ず起業家の力になってくれると思います。

今後、弊社の事業展開としては、まずは既存の事業ドメインをしっかりと確立して土台を築き上げる事が最優先であると考えます。長期的にはコンサルティング事業としての包括的な事業戦略支援としてCRMや物流機能におけるEDIなどの、主にクラウドサービスの提供を新たな事業ドメインとして、検証を既に始めております。また、弊社は食に関して精通している為、今後も引き続き様々なカタチで、北海道の食の支援に携わっていきたく考えております」。

代表取締役 山口 祐輔

〒003-0005
札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号
札幌市産業振興センター3階
電話：011-815-8255
FAX：050-3737-4533
HP：http://reproall.com



スタートアップ・プロジェクトルームとは？

札幌市産業振興センターの3Fに設置しているインキュベーション（起業支援）施設です。新たな技術やビジネスモデルを持つ意欲あふれる個人や中小企業を対象に低廉な費用で部屋を提供するとともに、さまざまな支援策により企業の成長をバックアップします。

情報BOX

東京インターナショナル・ギフト・ショー春2013に出展しませんか？

札幌市は、平成25年2月6日（水）～8日（金）の3日間、東京ビッグサイトで開催される国内最大規模の商品見本市「東京インターナショナル・ギフト・ショー春2013」に北海道・札幌ブースを設置し、首都圏での新規マーケットの開拓や販路拡大を支援します。
昨年、14社で成約件数5件、成約金額・成約見込額合わせて1億2,302万円の実績をあげています！
約20万人に上るバイヤーが来場する当見本市は、高い出展成果が期待できますので、是非この機会をご活用ください！

ご出展のメリット

統一感のあるブースデザインを行い、全国から訪れるバイヤーへ強力にアピール！
共同出展により、単独出展より少ない費用負担で注目度の高い好位置の出展が可能に！

1 出展形態

- (1) 規模
1小間（3m×3m程度）
- (2) 出展形態
展示会場に北海道・札幌ブースを確保。
貴社が内部出展者として出展。
- (3) 募集対象企業
次の品目を取り扱う北海道内の企業
ファンシー＆ホビー、文具、雑貨、宝飾、カジュアルウェア、ペットグッズ、アウトドア用品、スポーツ＆遊戯グッズ、キッズギフト、キャラクター・デザイン、防災・非常用品など
- (4) 募集企業数
20社程度（応募多数の場合、別途調整をさせていただきます）
- (5) 参加費用
1小間あたり367,500円（税込）+ α
α＝商品配送費、什器レンタル費、要員の滞在費など
※1/2小間（幅1.5m、奥行3m）についても相談に応じます。
※全体の統一装飾、社名板については主催者側が負担します。

2 申込について

HP (<http://www.city.sapporo.jp/keizai/oroshiuri/tenjikai.html>)
から申込書をダウンロードし、郵送またはFAXで申込願います。
FAX：011-218-5130
申込期限：平成24年10月19日（金）

3 主催

札幌市（担当：札幌市経済局産業振興課 TEL 011-211-2372）
札幌卸商連盟

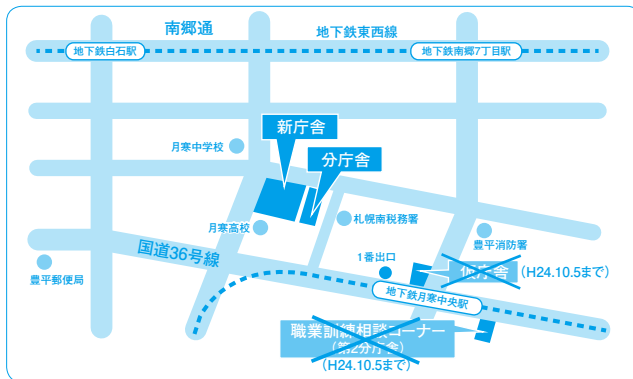


～前回出展の様子～

ハローワーク札幌東の新庁舎移転について

庁舎新営のため、下記のとおり移転し、業務を行います。

新庁舎での業務開始日：平成24年10月9日（火）
新庁舎：札幌市豊平区月寒東1条3丁目2-10（旧庁舎跡地）
分庁舎：（上記に隣接）
（地下鉄東豊線 月寒中央駅①番出口から徒歩約12分）
TEL 011-853-0101（音声案内）※変更なし



※10月5日（金）の夜間（17:15～19:00）、10月6日（土）は閉庁させていただきます。ご理解とご協力をお願いします。
※一部業務「職業訓練相談（訓練相談、申込受付）【予約制】」・「訓練受講者就職支援」は隣接する分庁舎での取扱いとなりますが、事前に求職登録又は予約が必要となりますので、新庁舎の「総合案内」でご相談ください。
※庁舎周辺道路は駐車禁止区域ですので、地下鉄等の公共交通機関をご利用の上、ご来所願います。

障がいのある方や高齢者の方の雇用にご理解を！

厚生労働省では、障がいのある方や高齢者の方の雇用促進を進めています。障害者雇用促進法の改正では納付金制度の対象事業主が拡大し、高齢者雇用安定法では段階的に定年を65歳まで引き上げることなど（雇用確保措置）が義務化されています。
また、障がいのある方や高齢者の方を雇用する事業主の方々に対する各種支援制度があります。
詳細については、最寄りのハローワークまたは北海道労働局へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

厚生労働省北海道労働局職業対策課 TEL 011-709-2311
障害担当（内線3684）または高齢担当（内線3683）

若手社員、人事・人材育成担当者対象 活力あるチームワーク向上研修のご案内

事業内容	・良いチームの作り方（相互理解、課題解決） ・チームで発揮できる効果 ・目標設定とその実現方法 など	受講希望の方は、下記の必要事項を記入して、FAXまたは郵送でお申し込みください。電話・Eメールでもお申し込みいただけます。なお、応募者多数時は抽選となり、ご希望に添えない場合もございますのであらかじめご承知ください。 ■申込必要事項 (1) 参加者氏名（フリガナ）・所属・在職年数 (2) 勤務先 (3) 勤務先所在地（郵便番号） (4) 申込担当者氏名（参加者と申込担当者が異なる場合のみ） (5) 電話番号、FAX番号、Eメールアドレス ■宛先 ヒューマンアカデミー札幌校 （担当 嶋本（しまもと）、八田（はった）） 〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目NC北専北三条ビル5階 TEL 0120-15-4149 FAX 011-222-1197 Eメール seminar-s@athuman.com
日時	第1回：平成24年10月16日（火）、17日（水） 第2回：平成25年2月13日（水）、14日（木） ※いずれも午前9時30分～午後5時30分	
会場	ヒューマンアカデミー札幌校サテライト教室 札幌市中央区北4条西4丁目 札幌国際ビル5階 ・JR「札幌駅」下車5分、 地下鉄「さっぽろ駅」下車3分	
定員	各回30人	
対象者	概ね入社3年以内の若手社員、人事・人材育成担当者及び管理者の方など	
申込期限	第1回：平成24年10月9日（火） 第2回：平成25年2月6日（水） ※いずれも必着	
費用	無料	
主催	札幌市	
実施運営	ヒューマンアカデミー(株)札幌校	

ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業を応援します！

札幌市では、ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業を「認証」し、さまざまな支援をしています。
 （ワーク・ライフ・バランスの取組：長時間労働の削減、フレックスタイムの導入、休暇をとりやすい環境づくりなど、従業員の「仕事と家庭生活の両立」に関する取組が幅広く含まれます）



— 認証企業への主な支援・優遇 —

育児休業・育児休暇を取得したときに助成金を支給します（20万円または10万円）
 産業振興資金（市の中小企業融資）の利子の一部を助成します（上限10万円）
 札幌市との契約に関して優遇を受けられます（競争入札参加資格審査時の評定加点等）

※認証手続きは簡単です。詳細は札幌市ホームページをご覧ください。お問い合わせ先は下記のとおりです。

【お問い合わせ先】 札幌市子ども未来局子ども企画課
 HP <http://www.city.sapporo.jp/kodomo/jisedai/wlb.html>
 TEL 011-211-2982 E-mail kodomo.jisedai@city.sapporo.jp

札幌市オレンジリボン地域協力員登録のお願い ～子どもたちの笑顔を守るために～

ここ数年、札幌市児童相談所に寄せられる子ども虐待相談は、毎年平均500件以上に上っています。全国では、虐待によって子どもの命が奪われる痛ましい事件も起きており、子どもたちを取り巻く環境は、依然厳しい状況が続いています。

協力員の役割

子どもの虐待は、発見が早ければ早いほど、事態の悪化を抑えることができます。そこで、虐待に関する児童相談所への連絡をはじめ、情報収集、予防・防止の啓発活動などのご協力をお願いします。

協力員の登録方法

簡単な研修受講だけで、どなたでも登録が可能です。おおむね10人以上がそろえば、ご希望の日時に職員が会場や職場などにお邪魔して研修を実施しますので、お気軽にお申し込みください。

地域や学校、事業所などの皆さんとの連携を一段と強め、子どもたちを虐待から守り、そして、子どもたちの笑顔が絶えないまちを創り上げるため、オレンジリボン地域協力員へご登録をお願いいたします。

【お問い合わせ・申込先】 札幌市児童相談所 緊急対応担当
 住所：札幌市中央区北7条西26丁目 TEL：011-622-8630 FAX：011-622-8701

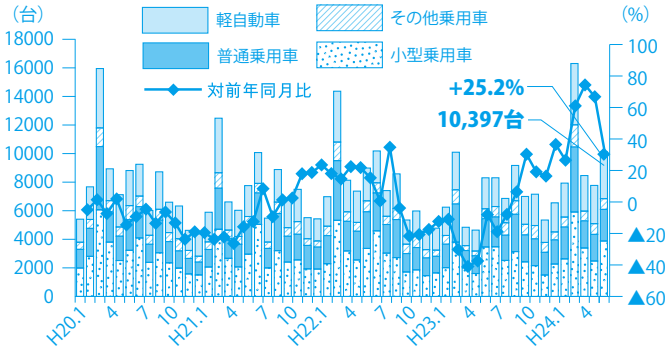


データで見る！さっぽろ経済の動き

統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します

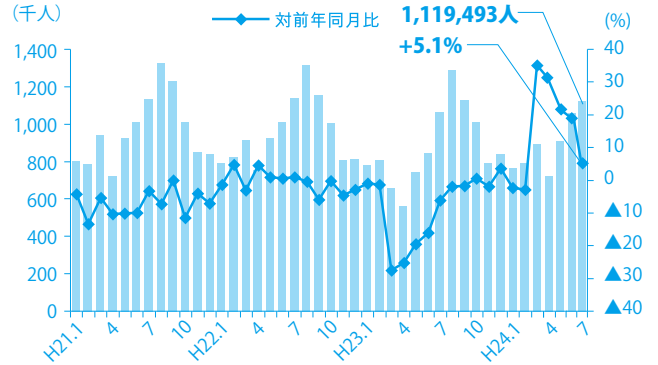
最近の札幌経済は、個人消費に持ち直しの動きが見られるほか、雇用情勢や観光客数は回復傾向が続いております。全体としては、依然として厳しい状況にある中で、緩やかな持ち直しの動きが見られます。

【新車登録台数の推移（札幌運輸局管内）】



<資料> 自販連札幌支部、全国軽自動車協会連合会札幌地区事務取扱所

【来道客数の推移（北海道）】



<資料> (社)北海道観光振興機構

その他、統計情報について詳しくは、札幌市経済局ホームページ「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyouhou/data/index.html>

データで見る！
さっぽろ経済の動き

中小企業経営セミナー

産業振興センターの
中小企業経営セミナーを
ご利用ください。

ホームページ (<http://seminar.sapporosansin.jp>) からもお申し込みできます。

札幌市産業振興センター

札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分
電話 011-820-3122 FAX 011-820-3220 <http://www.sapporosansin.jp>

2012年11月中小企業経営セミナー（受付中）

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
いざ、磨け！対人スキル (接遇マナー&コミュニケーション力)	JALの元CAと営業で身を立てた会社社長、二人の「プロ」が教える接遇マナーとコミュニケーションのお得セミナー。	11月1日(木)	9:30~16:30	36名	5,000円
会社を強くする労務管理「人事政策編」 <採用から処遇(給与・配置等)、制度設計・評価手法まで>	人事考課演習を織り交ぜ北海道の相場観も含め、時代に即した人事制度を解説。	11月7日(水)	9:30~16:30	36名	5,000円
第15回創業希望者・独立開業希望者支援セミナー (土曜コース)	事業計画書の作成方法	11月10日(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
会社を強くする労務管理「実務編」 <労働時間管理・給与計算・源泉徴収・年末調整まで>	労働時間の管理手法をはじめ、給与計算の仕組み、保険・所得税・住民税の仕組みと徴収、年末調整迄を一連で網羅。	11月14日(水)	9:30~16:30	36名	5,000円
第1回新規「創業・開業」事業者フォローアップセミナー (夜間コース)	顧客開拓・営業展開活用事例(売上・利益確保への道)	11月21日(水)	18:30~21:00	20名	2,000円
第2回新規「創業・開業」事業者フォローアップセミナー (土曜コース)	顧客開拓・営業展開活用事例(売上・利益確保への道)	11月24日(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
第3回新規「創業・開業」事業者フォローアップセミナー (夜間コース)	経営分析・資金繰り対策・運転資金調達・銀行との付き合い方	11月28日(水)	18:30~21:00	20名	2,000円

2012年12月中小企業経営セミナー（10月11日午前9:00より受付）

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
なるほど！となる、【儲かる時間管理&手帳術】 すぎま時間が人生を変える！時間を制するビジネスを制す！	手帳選びで毎年、悩む時期。その前に、どう時間と向き合うのか意識改革が大事！	12月4日(火)	9:30~16:30	36名	5,000円
これで安心！4名の「専門実務家」が明かす、 事業承継の実例と対策 事業承継セミナー 「経営、税務、法務、不動産・金融資産」	教科書どおりにはいかない「事業承継」問題。専門分野で活躍するプロ(実務家)が実例を交えてのコーポセミナー。	12月5日(水)	13:00~16:30	30名	2,000円
オン・ビジネス、オフ・ビジネスで輝ける女子本来の 魅力とは！ 「強い」と「キレイ」を身に付け、前に進む女の生き方講座 (女性専用)	良いときも、良くないときも、強く、キレイに生きていたい、そう思う女性に聞いてもらいたいセミナー。	12月6日(木)	9:30~16:30	36名	5,000円
第4回新規「創業・開業」事業者フォローアップセミナー (土曜コース)	経営分析・資金繰り対策・運転資金調達・銀行との付き合い方	12月8日(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
第16回創業希望者・独立開業希望者支援セミナー (夜間コース)	起業の「あいうえお」、経営者としての準備	12月11日(火)	18:30~21:00	20名	2,000円
役職者をサポートしチームを育てる！ 「ファンテーション力」開発講座	停滞・危機を乗り越え業績向上を図るには、臨機応変に支援できる自然発生的リーダーの出現が求められています。	12月12日(水)	9:30~16:30	36名	5,000円
第17回創業希望者・独立開業希望者支援セミナー (夜間コース)	販路・顧客開拓手法(セールスプロモーション)	12月13日(木)	18:30~21:00	20名	2,000円

2012年11月さっぽろ起業道場（10月11日午前9:00より受付）

コース	内容	実施日	時間	定員	受講料
H24年度第③期 「さっぽろ起業道場」(平日夜間コース・全8日間完結)	学んだ中で事業計画書を作成し、発表し合う事での切磋琢磨や情報交換も魅力です。	11月 6・8・13・ 15・20・22・ 27・29日	18:30~21:00	16名 程度	12,000円